

(前ページより続く)

とができました。中には、お客様よりスタッフ人数の多かった行事のように失敗事例から学ぶこともありました。

このような一年間の活動体験から、痛切に感じていることは先輩諸氏の思いや発足した経緯などを風化せさることなく伝承していかななくてはと考えています。10年という時間の経過によって、もはや既に当時の思いや考えなど消え去ったものが出始めているのではないかと。

組織の発展を果たして行くことは当然の役目だが、それとともに現在実施している活動を、しっかり後継者に伝承して行く事も重要な役目であると考えている。これらを両立させる事が当事者としての役目とと思っています。

微力ではありますが、己の信ずるところを目指して努力してまいります。

忘己利他の精神で

(事業担当) (福 11) 増金スミ子

昨年一年、不慣れな仕事を楽しむことは、出来ませんでした。私にとっては大きな収穫の年でもありました。

ミスをしたくない人はいないわけで、私もいっぱい失敗して、皆さんにご迷惑をおかけいたしました。が、転んでもただ起きない「失敗は大きな教訓に変える」ことを、学びました。

この一年貴重な一里塚のグループわ活動を大切にしながら、次なる目標に伝授するきっかけ作りになるよう……

また、一年微力ながら、頑張らせて頂きますので、これからもご支援、ご指導を宜しくお願いいたします。

グループわ
ボランティア活動指針
標語入選作

とどけたい あなたのもとの わの愛を
ボランティア やってよかった あの笑顔
経験と知識が “わ” となり 他のために

わの存在にあらためて思う

総務担当 (国 10) 高木 稔雄

現在、わの会員十数名が神戸市内の小学校の理科授業のアシストを行っている。過日、文科省所管の独立行政法人「科学技術振興機構」から二名が実態調査のため来神、北区の小学校で参観した。その参観に同行し、あと機構の方と神戸市教育委員会の先生を交えて面談、私からわの概要を説明した。その席で、教育委員会の先生から調査団に、わには色々な経験・知識を有する方が多くおり、神戸市からの要請にもすぐ応えてもらえる信頼できる組織で有難く思っている。このような組織は全国的にも珍しいと聞いているとの発言があった。また機構の方からもわというものを全国的に紹介するとのことであった。このように少しずつわの存在価値が広く、深く認められつつある中、本部では日常的に処理すべき業務が多くあるが、総務としてもそれらに埋没されないように微力ながら多方面にわたる能力・経験を有する会員の皆さんの活躍を支援し、わの発展に尽くしていきたいと考えている。今年度も会員の皆様のご指導・ご協力をよろしくお願いいたします。

わの活動の歯車として

(事業担当) (生 11) 米倉 和子

在学中は、2階の端にあるわの事務所にはたくさんの方々が入り出されているのを見て何をされているのかと思っておりますが、今回理事として中に入ってみると、グループわの皆様のパワー溢れるボランティア活動を支える歯車でした。私もその一員としてお手伝いしながら素敵な人生を送っていらっしゃるわの先輩方をお手本にしたいと思います。

役員退任ならびに 顧問就任にあたって

福祉 9 期 郷 肥三

3年間本部役員を務めさせて頂きました。この間、会員の皆様の意欲的な活動が幅広い分野で行われ、グループわの社会貢献活動の輪は大きく発展しました。神戸市民の皆様にも認められ、感謝されて、昨年9月、設立10周年記念事業も盛大に行われました。

この3年間、わの活動の中に身を置けたことを心より感謝しております。そして今後もわの活動がますます発展し、この日本の、ゆきすぎた自己中心の競争社会が少しでも修正され、心の豊かさが取り戻されることにつながってゆきまことを願っております。

このたび役員退任にあたり、はからずも顧問をおおせつかりました。また皆様と共に、神戸市民の皆様のニーズを感じとり、求めに応じた社会貢献活動を行って、わを盛り上げてゆきたいと考えております。

組織の活性化に向けて

広報担当 (国 11) 長谷川 洸士

情報ぎやらりーの編集を引き継いで、未熟なパソコン技術を教科書と首っ引きで、誌面作りにあたふたしながらあっという間に一年が過ぎました。この間いろいろのご意見、ご批判を頂き、有難うございました。グループわもNPO法人になって5年目となり、マンネリ化を避けるため業務刷新委員会で広報部の在り方についても検討され、現在第一線でボランティア活動をされている方々と本部との情報交換の手段として、情報ぎやらりー・ホームページを大いに活用して、組織の協力体制を一層強固なものにしていくことが必要と考えます。その為のPRを積極的に進めて行きますのでよろしく申し上げます。